

# SmartFMC Pro (iPhone版)

ver.1.0.10 ヘルプ(ユーザーズマニュアル)

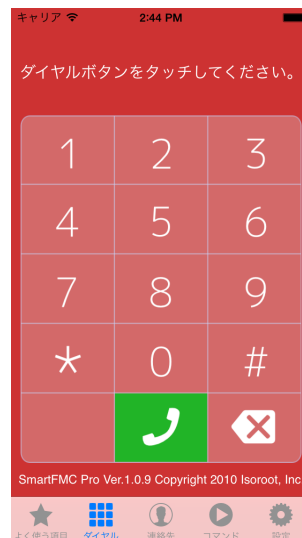
株式会社アイソルート

## 注意事項

- 本資料は、SmartFMC Pro (iPhone版)のアプリに内蔵されているヘルプファイルと同等のものです。
- 本資料は、予告なく改版される場合があります。また本資料の改版に伴う更新通知は行いません。
- 本資料の最新版は、AppStoreよりダウンロードできる、SmartFMC Pro (iPhone版)内のヘルプとさせていただきます。尚、SmartFMC Pro (iPhone版)内蔵のヘルプは、アクティベーションを行わずに閲覧することが可能です。

## 操作方法

### 電話をかける 「ダイヤル」



電話をかけるには、「ダイヤル」を使用します。数字をタッチして電話番号を入力し、発信してください。

「ダイヤル」以外にも電話をかける方法があります。iPhone内に保存されている連絡先を使用し、名前以外に社名と画像を表示した「連絡先」、お気に入りの連絡先・発信履歴を一覧にしている「よく使う項目」がご利用いただけます。

いずれも標準のアプリケーションと同等の操作感で電話をかけることができます。

### 2つの発信方式 「内線モード・携帯モード」

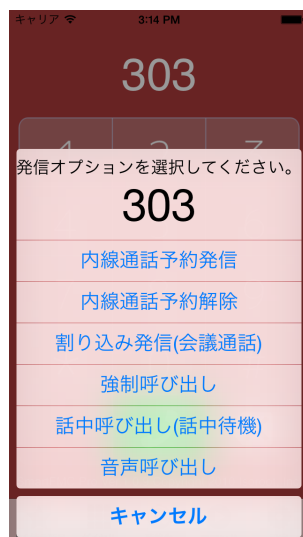


「ダイヤル」で電話ボタンをタッチ、「連絡先」・「よく使う項目」で電話番号をタッチすると、この選択肢が表示されます。

内線モードは構内電話システムと連携した発信となり、内線として発信されます。携帯モードは通常の携帯電話として発信されます。  
(オプション発信は次項目で解説します。)

(注)  
SmartFMCでは、かけ先の番号から自動で内線向け・外線向けを判定します。外線発信時に外線発信番号をつけた発信(0発信)をする必要がありません。

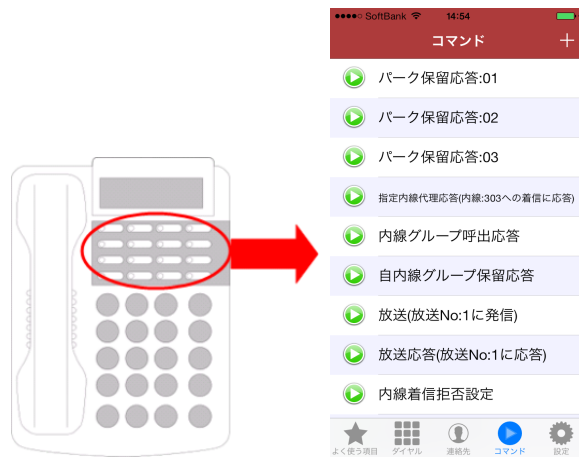
## 呼び出しに機能を付加 「オプション発信」



内線向けには内線向け用の、外線向けには外線向けのオプションが表示されます。表示されたオプションを選択するだけで、その機能が付加された発信が始まります。  
※発信オプションの詳細に関しては、システム管理者に確認してください。

(例)「音声呼び出し(内線向け)」  
呼び出し音のかわりに音声で相手を呼び出します。

## 多機能電話機の機能を利用 「コマンド」



パーク保留応答・転送設定等、多機能電話機で利用できるPBXの機能がワンタッチでご利用いただけます。  
※コマンドの詳細に関しては、システム管理者に確認してください。

(例)「パーク保留応答」  
実行することで、パーク保留された通話に応答できます。

## ユーザー設定



### ①: 利用コマンド設定



「コマンド」タブで表示されるコマンドを設定します。多くのコマンドが用意されている場合に、よく

使うコマンドのみを表示しておくことができます。

## ②: 利用発信オプション設定



「オプション発信」で表示される発信オプションを設定します。多くの発信オプションが用意されている場合に、よく使う発信オプションのみを表示しておくことができます。

## 管理者設定(動作設定)



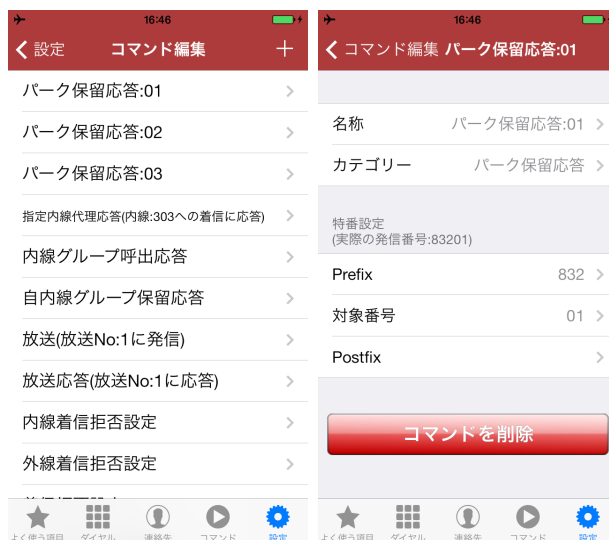
### ①: PBX接続番号

内線モード発信の際に使用するPBXとの接続番号を設定します。

### ②: 外線発信特番

外線を捕捉する特番を設定します(0発信等)。

### ③: コマンド編集



コマンドの詳細を設定します。新規追加、編集、削除が行うことができます。  
設定項目は以下の5項目です。

名称	コマンドの名称を設定します。
カテゴリ	コマンドのカテゴリを設定します。
Prefix	対象番号前に付加される番号を設定します。
対象番号	コマンド実施先番号を設定します。
Postfix	対象番号後に付加される番号を設定します。

(例)  
Prefix: 832、対象番号: 01、のコマンド「パーク保留応答:01」を作成します。  
コマンド「パーク保留応答:01」を実行した際に、実際に発信される番号は「(PBX接続番号),83201」になります。

#### ④: 発信オプション編集



発信オプションの詳細を設定します。新規追加、編集、削除が行うことができます。  
設定項目は以下の4項目です。

名称	発信オプションの名称を設定します。
Prefix	発信番号の前に付加される番号を設定します。
オプションタイプ	設定した発信オプションをどのかけ先へ使用するか設定します。 オプションタイプを内線にした場合、内線向け発信をした時のみ 発信オプションの選択肢に表示されます。
Postfix	発信番号の後ろに付加される番号を設定します。

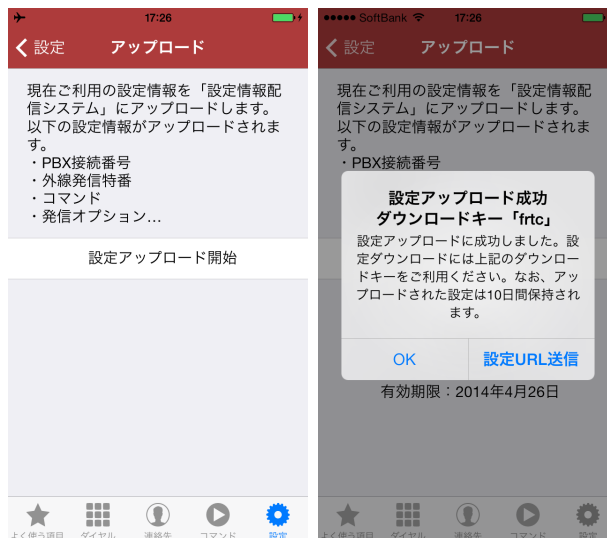
(例)  
オプションタイプ: 内線、Postfix: 806、の発信オプション「音声呼び出し」は、かけ先が内線(303)であるときに発信オプションの選択肢に表示されます。  
「音声呼び出し」を実行した際に、実際に発信される番号は「(PBX番号),303806」になります。

## 動作設定の同期

SmartFMCでは、社内で統一された設定をご利用いただけるように、設定情報配信機能を用意しています。



### ①: アップロード



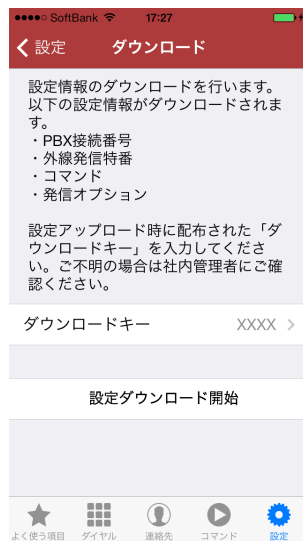
設定情報配信システムに設定をアップロードします。アップロードされた設定は、10日間保持され、その後削除されます。保持されている間に、アップロード時に配布されたダウンロードキーを指定し、ダウンロードしてください。

以下を対象に設定のアップロードを行います。

- PBX番号
- 外線発信特番
- コマンド
- 発信オプション

「設定URL送信」ボタンをタッチすると、ダウンロードキーの付加されたURLが記載されたメール送信画面が起動します。設定を共有したい相手に、そのまま送信してください。メール受信者は、記載されたURLをタッチするだけで設定をダウンロードすることができます。

### ②: ダウンロード



設定情報配信システムから設定をダウンロードします。設定アップロード時に配布されたダウンロードキーを指定し、ダウンロードを開始してください。現在のすべての設定を上書きしますので、ご注意ください。

以下を対象に設定のダウンロードを行います。

- PBX番号
- 外線発信特番
- コマンド
- 発信オプション